

生徒指導便り

令和3年 3月

3月になりだいぶ暖かくなってきました。ただ、一日の中での気温差が大きくなってくる時期です。体調管理には十分気をつけてください。また、3月2日の卒業証書授与式は皆さんの協力のおかげでも感動的な式になりました。4年生がいなくなつて寂しくなりましたが、4月から増える新たな仲間に出会えることを楽しみにしていきましょう。

さて、今回は「ブロークンウインドウ理論」について触れてみたいと思います。日本では「割れ窓理論」と呼ばれています。環境犯罪学上の理論のことです。人定の生徒の皆さんには3月5日（金）の合同終礼の際にブロークンウインドウ理論の例として次の話をしました。過去には、犯罪が多かったニューヨークの地下鉄では、この理論に基づき、大規模な地下鉄の落書きの清掃を行った結果、地下鉄内での犯罪が大幅に減少したという話です。このことから人定の皆さんにはこれくらいは良いだろうという安易な気持ちで行動して事件・事故を起こしたり、巻き込まれたりしないようにしてほしいということも併せて伝えました。

せっかくなので、もう少しこの理論について調べてみました。犯罪や非行の抑制だけでなく、ビジネスでもこの理論は活用されているそうです。P&Gなど有名な企業、アップルを創業したスティーブ・ジョブズ氏は、1985年に販売不振などから一度、アップルを去っていましたが、1996年にアップルが業績不振に陥っていた際にアップルに復帰しました。その際、ジョブズ氏がまず行ったことが「労働環境」の変革です。遅刻厳禁などの勤怠管理、ペット禁止やオフィス内の整理など、働く環境をきれいに換えること

で意識変革を促し、アップルの業績回復を実現していたそうです。日本では、イエローハット会長の鍵山秀三郎氏の言葉で「凡事徹底」が有名です。当たりの前ことを徹底することで素晴らしい効果が得られるという意味です。

私たちが日頃過ごしている学校や家庭にも同じ事がいえるのではないのでしょうか。例えば、「挨拶をしつかりとする」「時間を守る」「うそをつかない」「机の上はきれいに整理整頓する」など、基本的な事が曖昧になっていませんか。「これくらいまあいいだろう」という1人の甘さが、人定全体に広がって悪い影響を与えてしまうことがあるかもしれません。3月は自分を振り返る良い時期だと思います。春休みを利用して身の回りの整理などを行って気持ちを新たに、気分良く4月を迎えられるようにしておきましょう。私も春休みを利用して自分の机や資料の整理整頓を試してみます。

●注意・連絡事項●

- ・別紙に画面印刷でインターネット上の個人特定の危険性と不適切な投稿についての情報を記載しています。しっかりと読んでスマートフォンなどの不適切な利用をしないようにしましょう。
- ・春休みを利用して自転車点検等を済ませてください。
- ・4月に生徒指導関係で提出する書類の準備をお願いします。昨年度まで押印をお願いしたところは、該当の方の自署で記入をお願いします。